

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金との 京都の歴史的文化財の保護等のための連携・協力に関する協定について

○ 協定の趣旨

本協定は、公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金と京都府が相互に連携・協力のもと、後世に残すべき貴重な財産である京都府内の文化財を保護することを目的として、平成 30 年 11 月 20 日に締結されました。

○ 連携・協力の内容

連携・協力の内容は大きく二つあり、一つは「文化財を守り伝える京都府基金」に御寄附をいただくことで、京都府がこの基金を原資に文化財所有者が行う文化財の保存・修理や防災・防犯対策に補助を行います。

もう一つは、京都府が所有する文化財の保護・整備を行うもので、平成 30 年度は京都府京都文化博物館の別館として活用している重要文化財「旧日本銀行京都支店」の修理・整備を行いました。

今後の「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附額や京都府が所有する文化財の保護・整備の対象の選定については、毎年両者で協議していくこととしています。

◆平成 30 年度実施事業

- (1) 「文化財を守り伝える京都府基金」への寄附 (100 万円)
- (2) 重要文化財「旧日本銀行京都支店」の修理・整備 (200 万円)

○ 公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金について

日新電機（株）創立 100 周年を機に設立され、次代を担う技術系人材の育成や、文化財保護による地域活性化、環境と調和し活力ある社会づくりに取り組まれています。「文化財を守り伝える京都府基金」へは、平成 28 年度から毎年御寄附いただいています。

◆小畑英明理事長のコメント

京都には高質な文化と産業が連関しながら成長してきた長い歴史があります。その高質な文化を守り育てることで、これからも産業の活性化と新産業の創出につなげ、京都を一層元気にしていきたいと考えています。



日新電機グループ社会貢献基金の
小畑理事長（左）と西脇知事（右）



旧日本銀行京都支店



屋根（南東隅）の修理



小畑理事長